

総務省 政務三役会議 議事概要

日時：平成22年10月19日(火) 15:30～16:30

場所：総務大臣室

議題：

(協議事項)

○決裁の適正な処理及びその過程の透明化について

(報告事項)

○年金記録確認第三者委員会の機能移管について

○一括交付金化に関する地域主権戦略会議と関係府省との検討会議について

(その他)

○社会保障・税に関する番号制度について

○観光立国推進本部等の対応について

○行政相談週間について

<主な議論の内容>

- 公文書管理法の施行が来年4月に予定されていることを踏まえ、決裁の適正な処理及びその過程の透明化を一層促進することとした。
- 年金記録確認第三者委員会の機能移管に関して、内山大臣政務官から、厚生労働省との調整状況や今後の対応方針について報告があり、引き続き厚生労働省と政務レベルで調整することとなった。
- 逢坂大臣政務官から、10月19日から一括交付金化に関する地域主権戦略会議と関係府省との検討会議が開催されることについて報告があった。
- 社会保障・税に関する番号制度について、これまでの検討の経緯を踏まえ、今後の政府税制調査会などにおける検討に向けて議論を行った。
- 観光立国推進本部について、鈴木副大臣を本部の副本部長と観光連携コンソーシアムのメンバーに、内山大臣政務官を外客誘致ワーキング及び休暇分散化ワーキングのメンバーにすることを決定し、「新成長戦略実現会議」の分科会である「総合特区制度、『環境未来都市』構想に関する会議」には構成員として鈴木副大臣が参加することを決定した。
- 10月18日から始まった行政相談週間について、逢坂大臣政務官から一日合同行政相談所(函館)に参加した状況の報告があった。

以上